

市の嘱託・臨時職員を募集しています

平成24年度採用予定の中野市嘱託・臨時職員を次のとおり募集しています。

嘱託職員

- ・直接業務を担当し、1年を単位に任用される職員
- ・職種 保育所保育士
- ・職務内容 保育業務
- ・勤務場所 保育所
- ・採用予定人員 若干名
- ・年齢要件 昭和27年4月2日以降に生まれた者

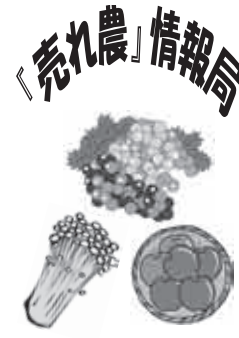
臨時職員

- ・6カ月を単位に任用される臨時的任用職員
- ・職種 長時間保育士
- ・職務内容 保育業務
- ・勤務場所 保育所
- ・採用予定人員 若干名
- ・年齢要件 昭和22年4月2日以降に生まれた者

申し込み方法 市役所庶務課へ電話でお申し込みください。試験期日などについては、後日ご連絡します。

詳しくは、お問い合わせいただくか、市役所庶務課および豊田支所地域振興課にある受験案内をご覧ください。

問い合わせ・申し込み先
市役所庶務課職員係
☎(22)21111 (内線209・213)



農産物等販路拡大支援講座「チラシ・POP等作成講座」を開催しました！

2月3日(金)に中野地域職業訓練センターにおいて、農産物等販路拡大支援講座「チラシ・POP等作成講座」を開催しました！

当日は、講師に長野県工業技術総合センター・地域資源製品開発支援センターの総合プロデューサーである鈴木進氏をお迎えし、農産物などの販売拡大につながるチラシ・POP・ラベルの作り方や活用の仕方を学習しました。参加された皆さんは、積極的に質問をしながら、実際に自分の商品のチラシやPOPを作成していました。

なお、市役所売れる農業推進室では、今後も農産物や農産加工品の販路拡大支援に取り組みんでいきますので、お気軽にご相談ください。



▲チラシ・POPの作成実習

教育委員会だより

No.60 編集／中野市教育委員会

教育を拓く知恵 ～平成23年度を振り返って～

本年度の教育委員会だよりは、昨年度に引き続き「教育を拓く知恵」をテーマに、さまざまな教育活動を紹介してきました。そこで、教育委員会の4つの重点施策と主な事業に沿って、平成23年度の活動を振り返ってみましたと思います。(◇数字は本年度の当初予算額)

市民と共に歩む教育行政

2年目の市民教育懇話会
本年度は、「学力と教育環境の向上」というテーマで、昨年度と同じ4会場で開催、約160人の市民に参加していただきました。

「学力の向上」では、中野市教育力向上プラン(案)に沿って、中野市校長会が中学校区ブロックごとの小学校と中学校の連携案を、生涯学習課からは早寝早起き朝ご飯プラス1運動についての説明が行われました。

いただいたご意見・要望は、平成24年度から実施するプランに生かしてまいります。

また、「教育環境の向上」では、空間放射線量測定結果や児童生徒の少子化傾向についての説明が行われました。少子化問題に関わる協議の中で、「1学年の児童が一行の少人数では心配だ」「教育委員会の方針を知りたい」「少子化の中で工夫してほしい」などの貴重なご意見・ご要望をいただき、今後の教育行政に生かしてまいります。

生きる力を育む学校教育

◇特別支援教育支援員配置事業3878万円・新学習指導要領対応事業3421万円・不登校対策指導員配置事業646万円など



▲スタートした小学校英語授業

大きく変わった小学校教科書
4月から小学校の新学習指導要領が完全実施され、「読み・書き・計算」の基礎力や発表する能力の向上を目指す新しい教育が始まりました。授業で使用する教科書は全て変わり、学ぶ意欲の向上が期待されます。小学校5・6年生の英語活動(週1時間)は、文部科学省編集の副読本を利用して行われています。これをぜひ一度ご覧ください。

昨年年度に引き続き、市費による講師76名を各学校に配置し、多様な子どもたちに対するきめ細かな教育をするため、一人一人の個性に応じた教育や学級集団の成長に大きな力となっています。

学校の計画的な整備充実

◇要保護・要保護児童生徒



▲中野小学校前庭の芝生化

就学援助事業3367万円、トイレ洋式化事業1680万円、エアコン設置事業900万円など
学びやすい環境づくり
昨年の猛暑対策では、初めて校庭の芝生化を試みるため、中野小学校低学年校舎の前庭400平方メートルに芝生を植えました。各教室でも緑カーテンに取り組み、砂ほこりの防止にも効果が見られました。
エアコンは全ての小中学校の保健室に設置することができました。トイレの洋式化(5割設置)は2年目で全体の3分の2が設置できました。
なお、空間放射線量や土壌汚染の測定結果については、随時、市公式ホームページで公開していきますのでご覧ください。

生涯学習の充実を目指して

◇笠倉発掘調査事業6000万円・山田邸地域資料データベース化事業230万円・図書館開館時間延長事業77万円など



▲高橋由一作肖像画

新企画による学びの場
生涯学習課では千曲川の築堤工事に伴う笠倉遺跡(縄文・中世)の発掘調査が行われています。
4つの公民館では地域の特色を生かした企画に取り組み、3年目の子どもミュージカルは、初めて市民音楽祭で名演技を発表しました。
市立博物館では山田家資料館から高橋由一作の貴重な油絵が発見され、3月19日(月)まで展示しています。
市立図書館では図書館利用者の拡大と利便性の向上を図るため、開館時間の1時間延長を試行し、夏場の利用者増加が見られました。